

木の棒で橋をつくらう！

— 「くらしと土木の週間」イベント —

木の棒を使って、アーチ橋など木橋の模型を接着剤なしで組み立てる実演を紹介し、実際に簡単な木橋模型の組み立てを体験してもらいます。子供から大人まで、どなたでも随時参加してください。模型の組み立てを通して、力学的に有利な構造や失敗しにくい組み立て手順などを考え、工学の楽しさ、奥深さなどを感じていただければと思います。さらに、わたしたちのくらしに大事な道路や橋、堤防といった身近な構造物をつくるための工学は「土木工学」なんだということが伝われば、うれしく思います。ちなみに、「土木」の漢字を分解すると「十一」と「十八」になるので、土木学会は、11月18日を「土木の日」と定め、続く11月24日までの一週間を「くらしと土木の週間」として、各地で各種イベントを行なっています。

主催 土木学会東北支部秋田ランチ

共催 土木学会木材工学委員会木橋研究小委員会

講師 森林総合研究所 木質構造居住環境研究室室長 軽部正彦

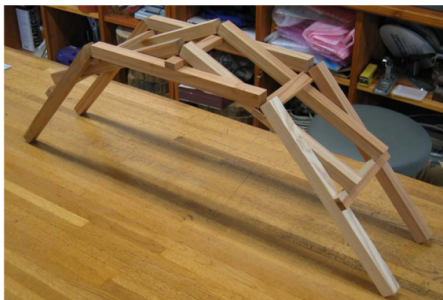
日時 11月23日(土)9:30~12:30, 14:30~16:30 (随時ご参加ください)

場所 にぎわい交流館あう1階「まち発見・発信ステーション」

参加費 無料

問合先 秋田大学 大学院工学資源学研究科 土木環境工学専攻

後藤文彦



虹橋の模型 (初級編)



錦帯橋の模型 (上級編)



猿橋の模型 (中級編)



過去のイベントの様子